

学校運営協議会だより

NO,2

横浜市立大口台小学校 学校運営協議会 11月11日(木)第4回協議会より

今年度は4月より運営されている学校運営協議会。委員のみなさんに10月20日の運動会(スポフェス)の参観していただきました。その後、感染症対策を講じながら11月11日に第4回の協議会が行われました。

◆ 協議(意見交換)

令和3年度の教育活動の具体的な取り組み

- 日々の活動から
- ICTの活用について
- 全国学力学習状況調査結果から
- アンケート結果より
 - ・5、6年特別遠足
 - ・スポーツフェスティバル

学校運営協議会の資料は学校ホームページの「学校運営協議会」の中に掲載しています。

【学校評価アンケート項目について】

Q,ホームページの更新はどのくらいの頻度で更新し、アクセス数はどのくらいあるか。更新は誰が行っているのか。

A,学校日記は毎日更新している。アクセス数は月15,000ほど。学校日記は副校長が、学校だよりなどは情報担当がと分担している。

Q,保護者・教員は同じ質問項目だが、児童はどうなるのか。

A,保護者と児童の間の考え方を比較したい。児童が理解できる言葉で質問項目を作成している。対象は4～6年。

➤ 学校評価は学校の価値づけに利用する面が強かったが、あまり意味はない。学校活動をよりよくしていくためのアンケートでなくてはならない。学校の教育活動全体から課題を得るための情報を得る問いかけが必要。そして学校として課題と思っていることに対して解決のアイデアを求める問いかけが必要。中期経営計画について全部聞く必要はない。絞り込んで何を聞きたいのか何を気付きたいのかを精選し、効率よく行う必要がある。

Q,いじめなどのトラブルを抱えている子がいる。そういう子が大口台小学校に通学するのであれば、「安心して通える学校」という項目は削除してもいいのか。

A,情報を知っている人とそうでない人では答え方が違うだろう。そのような児童が入学してくるのであれば学校、園で連携していく必要がある。アンケート項目を削除する必要はない。

【令和4年度学校行事について】

- ◆宿泊体験学習を行う方向でいる。◆音楽会を開催したい。リモートの形をつかうことも考えている。
- ◆合唱部の活動を再開したい。(横浜市教育委員会から出されるガイドラインに沿う)

➤ 合唱部の歌声を聞きたいという声もたくさんある。ただ、地域に歌うことができる場所がない。商店街での路上コンサートのようやり方を工夫して行ってほしい。銀嶺幼稚園は全員参加のリレーをしていた。With コロナの考えでやり方を工夫すればできることはある。アイデアを考えてほしい。iPad でのいじめが世間で問題になっている。学校での対策を発信していく必要もある。ネットの使用についてもアンケートとっても良いと思う。

A, 情報機器の適切な使用について点検をしている。正しい使い方を学校で指導しているが、家庭ではどうかは分からない。LINE ネット講座のように外部の方に指導してもらおうようにしている。来年度は運動会の種目を増やせるよう計画をしていきたい。

【各委員からひとこと】

- 12月8日の井戸水を使って3年生の洗たくの体験に向け、水質の検査をお願いしている。生活用水としての基準は満たしている。今年度は普段よりも教育活動を行っていくことが大変だったと思う。
- キッズから見える姿として、大口台小の不登校の子にも職員が連携して対応しているのが分かる。学校に行けば友達がいる、楽しい場所などの安心感の先に学習がある。地域の協力も大切。どの子にとっても行きやすい学校にしてほしい。
- 大口台の特別遠足を参考にし、行事を実施した。近隣の学校として参考にさせてもらっている。ドラマの影響もあり、職員が声をかけられた。4年生の子が「点字ブロックの上を歩いたらいいよ」などの声をかけてくれた。1年生の時の歩き方教室のことを覚えていてくれた。
- 孫が修学旅行に行ったり運動会を実施したりした。教育委員会が頭を柔らかくできないかと感じている。
- 地域ができることを考えると、防災との関連でどのように子どもを守れるかを考えていきたい。
- 運動会で待機している学年の子が拍手を全員していたわけではない。先生がついていなかった。人手が足りなかったのだろう。地域から人手を集めるとよくなかったのではないか。

令和3年度大口台小学校学校運営協議会

第5回運営協議会 12月3日(金)～10日(金) 作品展参観。

第6回運営協議会 2月26日(土) 今年度最後 10時開催。